

# 楽しいの実ぐみ

11月になり、新しいお友だちが増え、8人になった  
しいのみぐみ。毎月のようにお友だちが来て、にぎやかさ  
どんどん増えています。寒くなってきた、体調周の様子  
も見ながら室内であそぶことも増えています。12月も寒さに負けず、丈夫な体づくりを目指して、  
外気に当たり体を動かして、しっかり食べてぐすり  
眠る!! 生活リズムを大切にしていきたいと思っています。



今月は室内であそぶことも多くなり、  
しいのみさん。いつも沢山体を動かして  
（楽しい）という思いから、4月～マントのお山  
を常設しています。高さを低くしたり、

高くしたりいろいろ変えています。今は  
新しく入ってきた子たちが「ずりばいせ 四つばい」で乗り  
こえてほしいと思い、低く設置しています。マントのお山の  
反対側から「オー」と呼んで乗りこえておおうとしても  
お山をのりこえず、木黄から来てニコッ 田と笑ったり☆  
いせ、こっちこっち!! とツッコミを入れながら、楽しい  
お部屋にしていきたいと思っています。楽しみながら  
毎日小さな積み重ねを大事にして体を動かして  
（楽しい）と思っている担任です。生活再現あそびも  
楽しくなってきた。みずぐみさんへ行くとき、コップやお皿を  
つかって食べるマネ、こしこし、食欠おマネ、こしこし...

しいのみさんのお部屋にうさぎさんのぬいぐるみを  
持参して帰るとハンカチを上から  
かけてイタズラトントしたり、おんぶ  
ひもにうさぎさんを入れて背負い、  
豆頁にハンカチ巻いて「しゅら、しゅら」と言う  
ニコニコ手を打ち、おでかけしています。そんな  
お友だちの姿を小さい子が見てぬいぐるみを取りに  
行く姿もあります。クラスとしてしっかり繋がりが  
感じられます。こうして繋がりを大切にしてい  
たいと思います😊

## ☆おねがい☆

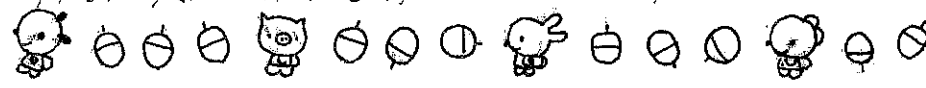
- 12月からも天気の良い日は散歩を楽しみたいと思  
います。寒さ対策のため、トレーナー、長ズボン、薄手  
の着たも良いジャンパーを手ずって下さい。
- ※名前を必ず書いて下さい。
- ※ジャンパーはジャンパーかけにかけておいて下さい☆

# しいの実・たんぽぽ・みずぐみ クラスだより



2021.11.30 円町まぶね隣保園

外に出ると冷たい風が吹き、いよいよ来月は12月ですね。  
インフルエンザなどの感染症が流行る時期でもありますので、  
体調管理をしっかりと、共に元気に遊ぶ子どもたちの様子を見  
守りながら、冬の訪れを待ちたいと思います。



## みずぐみ

11月から一気に寒くなり、外に行く時は長そでや長ズボンが必需  
品となりましたね。長そでや長ズボンは子どもたちが自分で用意が  
出来るように声をかけています。ロッカーを自分で空けるのがまだ難しい子  
どもは空けることが出来る子どもに空け方を教えてもらったり、空けてもらっ  
ている姿も見られ、そこに子どもたちの関わりが出来ているのをほほえましく  
も思います。外に出ると「さおい...」といいながらも元気に走り回ったり、  
お庭でこっこあそびや虫探し、そして、お散歩にもたくさん行けました。  
しいの実ぐみとも交流し、一緒に近くの鹿嶋公園に遊びに行きました。  
しいの実の子どもの姿にとまどいながらも意識して見たり、お姉さん、  
お兄さんとして関わろうとし、一緒に木馬に乗って楽しく遊びました。  
来月も他クラスとの交流を予定しているので、異年齢の子ども同士、  
刺激あいながら楽しい交流になればいいなと思います。

## 〈ここのあそびにも変化が...〉

以前からこっこ遊びを楽しんでいた姿がありましたが、最近ではより本格的な  
やりとりが見られるようになりました。お母さん役の子どもが子ども役の子  
どもにふとんをかけてあげ、トントンをする様子や、家族ごっこだけじゃなく  
ラーメン屋さんや美容師にもなっています。女の子だけでなく、こっこあ  
そびをすることが多かったですが、男の子も参加する姿も見られます。  
お客さんや家族の一員として遊びに入る事が多い保育者ですが、子  
ども同士の会話の内容もおもしろく、あえて見守ることもあります。

## 〈身体を動かす、体幹〉

体幹とは身体を中心となる部分のことです。体幹が弱いと、椅子  
にしっかり座れなかったり、こけやすかったりといったことがおこります。  
散歩でもよく歩いたり、外遊びや室内遊びで登る、ぶら下がる、  
跳ぶなど身体全体を動かすことで体幹も鍛えられていき、正し  
い姿勢を維持できたり、こけることも少なくなったり、集中力も続く  
ようになっていきます。日ごろからしっかり身体を動かしながら、楽しい  
遊びの中で身体づくりをしていきたいと思っています。

# たんぽぽ・みずぐみ

お屋上か気持ちいいねえ  
夕方おやつ後に、数十分だけですが、屋上に行くことが日課にな  
っています。おやつも食べ終わると、屋上に行くため、扉の前で待っている  
子どもたちです。屋上からの景色を楽しみ、バス、飛行機、スカイリ  
フスが栽培していたヒーマンや大根を見えています。ヒーマンが実  
っていると、「ヒーマン」と嬉しそうに指をさし知らせています。  
子どもたちにとっての屋上は、気持ちも開放できる場所でもある  
ようで、笑顔で走り回っています。向こうから走ってきて保育者に  
飛びこんだり、追いかけて、こまたり、自然と身体が動いています。  
保育者がごろんと床に寝、転がり「気持ちいいねえ」と言うと、  
子どもたちもマネをして床に寝、転がり、目を細めて「気持ちいいねえ」と  
言っています。なんとも可愛らしい姿です。また、シャボン玉をすると、うっ  
と声をあげて追いかけていき、楽しんでいきます。  
しばらくすると野菜(栽培中)のお世話をしに幼児さんが屋上に  
やってきました。たんぽぽやみずぐみの子どもたちと関わってくれています。これまで  
他クラスとの交流ができなかったため、今では、しい木縁会であり、しい  
経馬に乗っていると思ったり、面識の少ない子どもたちに戸惑う  
姿もありましたが、大半の子どもが、笑顔で関わってもらっています。  
これからはどんどん寒くなっていくと思いますが、気分転換にもなり、外気にも  
触れられるので、体調やその日の活動を考慮し、一日の中のどこ  
かの時間を利用して、屋上へあそびに行きたいと思っています。

## お指先あそび

今日は、新聞あそびやひも通し、ポットン落としなどの指  
先を使ったあそびを楽しみました。月齢や個々の発達に  
あったものを選び楽しむようにしました。  
ポットン落としは少し簡単すぎるかと思いましたが、くり返し  
楽しむ姿がありました。ひも通しははじめての子どももいて、仕  
組みを理解するまで苦戦していましたが、理解すると「できた  
できた!」といくつも穴の開いた玩具にひもを通していました。  
指先の発達、脳の発達に大きく影響していると言われて  
います。くつや衣服の着脱や、食事の時、階段ののぼり  
りおりetc. 普段の生活の中でも指を使うことは多くあ  
ります。そのため、あそびの場だけでなく、普段の生活の中  
でも、できるだけ手指を使う場面を多くし、手指を使う  
ように声をかけています。これからは手指を使ったあそびを  
楽しむようにしたいと思います。

